

踏み出す一歩

2014年になりました。
新年を迎えた今が、何か新たなことにチャレンジできるいいタイミングではないでしょうか。みなさんは、現在立っているスタートラインからどのような一歩を踏み出しますか。

～私たちの新たなスタート～



木戸岡 彩 さん
(春賀)

「部活と勉強の両立」

今年は中学校へ入学し、部活も忙しくなり勉強も難しくなるので、両立できるように頑張りたい。

「健康管理を図る」

日頃から体調に気をつけて、無理をしないで規則正しい生活を送っていきたい。



塚野 靖 さん
(河辺町川上)



青野 茂 さん
(長浜)

「長浜の魅力を発信」

これまで地元で培ってきた「人々のつながり」、「地域の活動」を生かして全国に発信したい。

「内なる自分磨きを」

日本独特の文化や風情が大好きなので、いろいろなところへ赴き、見識を広めていきたい。

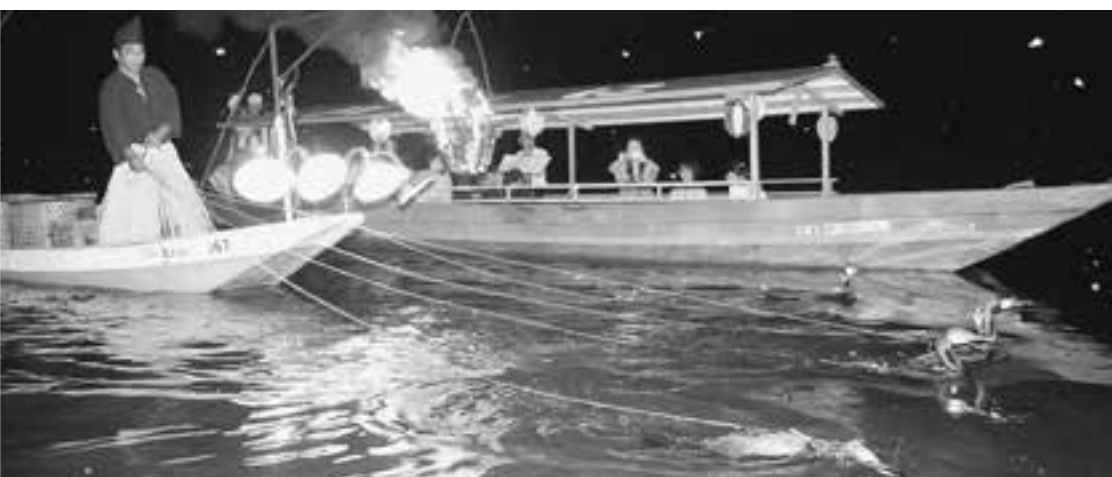


沖野 友香 さん
(肱川町大谷)



ものがたり

記憶に残るはず～





今年も始まる
大洲
~その一瞬があなたの



あ い さ つ



大洲市長

ひろし
裕

清 水

「大洲市の未来のために」

新年あけましておめでとう
ございます。

市民の皆様には、輝かしい
希望に満ちた新年をお迎えの
ことと、心からお慶び申し上
げます。また、旧年中は、市
行政の各分野にわたり、格別
のご理解、ご協力を賜り厚く
お礼申し上げます。

本年も市民の皆様とともに
に、元気で活力あるまちづく
りに取り組んでまいりたいと
思っています。

大洲市が元気であるために
は、人口が伸びない中で、何
とか工夫をして交流人口を増
やしていくことが必要です。
より多くの人が大洲を訪れ、
大洲にあるいいものを見た
り、買ったりにしていただき
たいと思います。大洲に住む皆
様もできるだけいろいろな場
所へ出かけ、その土地のいい
ものを見つれたり、交流を深
めたりしていただきたいと思います。
また、他地域のもの

を知ることによって「これだ
つたら大洲のものの方がいい
な」と大洲の良さを再発見さ
れましたら、今度はそれをど
んどん宣伝していただきたい
と思っております。

これまでも市では、大洲の
いいものやいいところを支援
する仕組みを作ってまいりま
した。

「がんばるひと応援事業補
助金」は、地域のために頑張
っている人を支援するための
制度です。この制度では、最
大で事業費の九割を助成して
います。「大洲ええモンセレ
クシヨン認定制度」は、市内
でつくられた商品や特産品の
中から、基準に適合する品質
を備えたものを認定し、積極
的に支援しています。「大洲
産業フェスタ」は、市内企業
のみなさんに出店いただい
て、自慢の品を紹介してもら
い、来場者に大洲のいいもの
を知っていただくためのイベ
ントです。昨年で四回目の開
催ですが、毎回約一万人の来
場者があり好評です。「O級
ご当地グルメコンテスト」で
は、大洲の食材を使ったグル
メコンテストを開催し、新た
な料理開発を進めています。
このような取り組みを通し
て、この地域で産まれたいい
ものを外へと情報発信するこ

とで、交流人口を少しでも増
やしていきたいと思えます。

また、大洲には歴史や文化、
自然など魅力ある地域資源が
あふれています。観光への取
り組みは、大洲へと人を誘う
最も効果的な手段です。今年
七月には、JR四国が観光列
車「伊予灘ものがたり」を運
行されます。土日祝日に予讃
線の海回り（長浜回り）松山
―大洲・八幡浜間を走るそう
です。夕日をイメージした茜
色と柑橘をイメージした黄金
色の二両の列車が、緑の山々
と青い伊予灘沿いを走る姿を
思い浮かべると今から楽しみ
です。こうした機会を生かす
とともに、さらには、大洲を
訪れる観光客・旅行客のみな
さんに喜んでいただけるよう
な環境整備が、これからも必
要だと思っています。

地域活性化策とあわせ、安
全安心のまちづくりを着実に
進めてまいります。懸案であ
りました治水対策は、昨年一
月、山鳥坂ダム事業の凍結が
解除され、大きく前進いたし
ました。学校の耐震化事業も、
診断結果や将来の財政負担を
考慮しながら、順次進めてい
るところです。また、原子力
防災対策、地域医療対策など
市民の皆様が安全に安心して
暮らしていけるまちづくり

新年のご

を、これまで同様しっかりと進めてまいります。今後も市民の皆様への負託にお応えでき

るよう、精一杯市政運営に取り組んでまいりますので、一層のご支援とご協力を賜りま

すようお願い申し上げます。今年一年が、市民の皆様にとりまして幸多い一年となり

ますようお願い申し上げます。今年一年が、市民の皆様にとりまして幸多い一年となり

「新たな決意を持って」

新年明けましておめでとう
ございます。

年頭に当たり、大洲市議会
を代表し、謹んで新年のごあ
いさつを申し上げます。

市民の皆様には、輝かしい

新春を健やかに迎えのこと
と、心からお慶び申し上げま
す。

私たちが市議会議員は、昨年
9月に行われた市議会議員選
挙において、定数を3人減と

した22人が、市民の皆様から
の負託を受け、その職責を担
うことになりました。改めて
その責務の重大さを痛感し、
身の引き締まる思いでありま
す。皆様の期待と信頼に応え
られるよう、全員が一丸となり、
当面する行政課題に取り組ん
でいるところでございます。

また、現在当市議会では、
議会改革調査特別委員会を設
置し、自らの組織および運営
方法について見直し、議会機
能の充実強化と活性化、そし
て開かれた議会を目指し、決
意も新たに検討を進めている
ところでございます。

さて、近年の地方分権の進
展に伴い、住民に身近な市の
役割はますます重要になって
います。当市におきましては、
人口の減少、若者の職場確保、
肱川の治水対策などをはじめ
め、防災・減災対策、産業の
振興、中山間地域や中心市街
地の活性化など、克服すべき
多くの課題を抱えています。

今後におきましても、さま
ざまな行政課題の解決に向
け、市民の皆様の声を十分お
聞きし、市議会としての責務
を十分に認識し、議員自ら
己研さんに努め、市議会の改
革・活性化に引き続き取り組
む所存であります。これから
も、市民の皆様のご期待に添
えるよう、誠心誠意全力を傾
注してまいりますので、なお
一層のご支援・ご協力をお願
い申し上げます。

大洲市議会議長 としのり 向井 敏 憲



私たちが市議会は、二元代表
制の一翼を担っており、市長
と常に緊張感のある関係を保
ちながら、これらの行政課題
に対して、地域の実情を細か
く捉え提言してまいります。
そして、政策に反映させるこ
とにより、市民福祉の向上や
市政の発展に寄与していか
なければなりません。

結びに、本年が市民の皆様
にとりまして幸せで実り多
く、大いなる飛躍の年となり
ますことを心よりご祈念申し
上げ、新年のごあいさつとい
たします。